

のた 市議会 だより

Noda City
Council News

第163号

令和6年9月1日発行

6月定例会

特集 議会の役員が改選されました

目次

特集:議会の役員が改選されました	P.2
教えて! 議会のしくみ	P.4
進んでいます主要事業	P.5
常任委員会	P.6
一般質問	P.8
審議結果	P.15
お知らせ	P.16



特集 議会の役員が改選されました

7月11日の本会議において、議長及び副議長の辞職に伴い選挙が行われた第70代副議長にそれぞれ就任しました。また同日、議会運営委員会委員及び

結果、古橋敏夫議員（六諭会）が第59代議長に、木名瀬宣人議員（政清会）が常任委員会委員の任期満了に伴い、各委員を新たに選任しました。

令和6年7月11日就任 議長と副議長の紹介



副議長 木名瀬 宣人
政清会所属
現在3期目
中根在住
文教福祉委員長、議会運営副委員長などを歴任



議長 古橋 敏夫
六諭会所属
現在4期目
木間ヶ瀬在住
副議長、議会運営委員長などを歴任

市議会

所属会派一覧 令和6年7月現在

政清会（6人）
【会長】平井 正一
【幹事長】中村 裕介
【会 計】深井 和幸 木村 欽一
木名瀬宣人 山口 克己

六諭会（6人）
【会長】竹内 美穂
【幹事長】邑樂 等
【会 計】川崎 貴志 古橋 敏夫
濱田 勇次 染谷 信一

公明党（5人）
【代表】椿 博文
【幹事長】吉岡 美雪
【会 計】小林 裕子 桜田 康則 内田 陽一

民主連合（3人）
【代表】小椋 直樹
【幹事長】滝本 恵一
【会 計】古矢 千晴

のだみらい（3人）
【会長】谷口 早苗
【幹事長】栗原 基起
【会 計】庄司 真生

日本共産党野田市議団（2人）
【団 長】星野 幸治
【会 計】長 勝則

市民ネットワーク（1人） 小室美枝子

野田の明日を考える会（1人） 金木 祐輔

いちいの会（1人） 河井 哲弥

議会運営委員会

市議会を円滑に、かつ効率的に運営するために設けられ、会期や議案の取扱いなどについて協議します。また、議案、請願・陳情等の審査をする権限も有しています。

- 委員**
- ◎平井 正一 ○吉岡 美雪 庄司 真生
 - 深井 和幸 小椋 直樹 邑樂 等
 - 椿 博文 星野 幸治 竹内 美穂

広報委員会

のだ市議会だよりや議会ホームページの編集を行います。

- 委員**
- ◎中村 裕介 ○古矢 千晴 桜田 康則
 - 深井 和幸 金木 祐輔 川崎 貴志
 - 濱田 勇次 谷口 早苗

その他

- 議員選出監査委員 山口 克己
- 後期高齢者医療広域連合議会議員 古橋 敏夫

常任委員会

◎委員長 ○副委員長

文教福祉委員会

（所管事項）
高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、学校施設の整備、青少年の健全育成 など

- 委員**
- ◎滝本 恵一 ○桜田 康則
 - 金木 祐輔 中村 裕介
 - 栗原 基起 邑樂 等
 - 吉岡 美雪

建設委員会

（所管事項）
都市計画道路の整備、市道の維持修繕事業の推進、上下水道の整備促進 など

- 委員**
- ◎木村 欽一 ○川崎 貴志
 - 河井 哲弥 谷口 早苗
 - 椿 博文 平井 正一
 - 竹内 美穂

総務委員会

（所管事項）
市の政策、総合計画、情報公開制度、公有財産管理、選挙制度、監査制度 など

- 委員**
- ◎小椋 直樹 ○深井 和幸
 - 長 勝則 木名瀬宣人
 - 小室美枝子 染谷 信一
 - 内田 陽一

環境経済委員会

（所管事項）
国民健康保険、防犯・防災対策、商工業振興、農業振興、生物多様性の推進、消防 など

- 委員**
- ◎濱田 勇次 ○小林 裕子
 - 庄司 真生 古矢 千晴
 - 星野 幸治 古橋 敏夫
 - 山口 克己

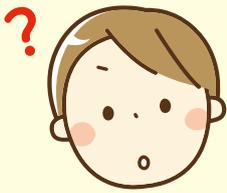
教えて!

議会のしくみ

行政視察(訪問編)



以前の議会だより(160号)では、ほかの自治体から行政視察を受け入れる場面を紹介したので、今回は野田市から実際にほかの自治体を訪問して調査をする場面について紹介します!



視察って誰がいくの?

視察は、委員会ごとに行っているよ
また、それぞれの委員会が所管している事務に関する調査に必要な範囲で、視察地や視察内容を決めているよ

委員会ごとの所管事務は、
右記のQRコードから▶



じゃあ、実際の視察の流れについて教えて



【視察の流れ】



【視察地の選定】

各委員会の中で、こういった内容で、どこへ行くのか決め、議会事務局を通して、視察自治体へ依頼します。

【現地調査】

視察先の市役所などを訪問し、説明を受けます。
また、学校や子育て施設などを直接訪問し、実際の活動を見学しながら、説明を受ける場合もあります。

【視察報告書の作成】

視察終了後、訪問した自治体ごとに委員会の中で協議した上で、視察報告書を作成します。報告書では、調査の概要のほか、野田市の市政の課題などを踏まえて、調査した取組をどのように実現していくのかなどを報告します。

【視察報告書の公表】

作成された視察報告書は、市議会のホームページに掲載します。

これまでの視察の内容は、
右記のQRコードから▶

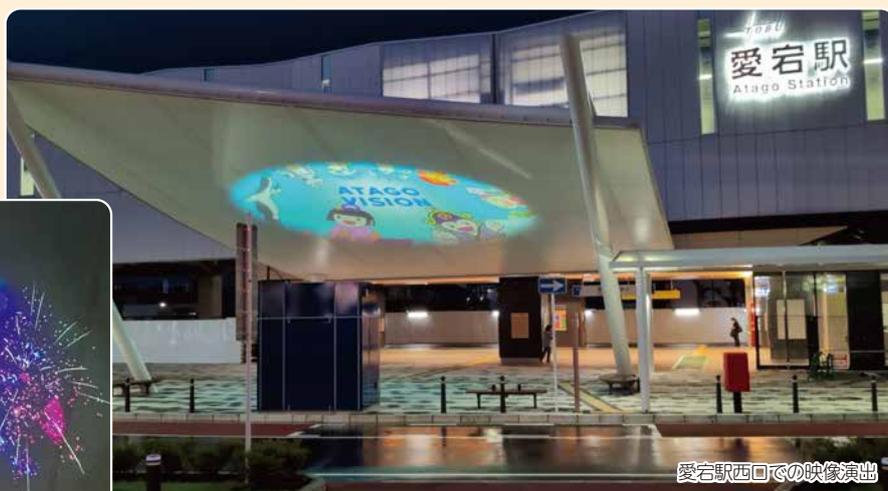


進んでいます主要事業

愛宕駅西口駅前広場が完成しました

愛宕駅西口駅前広場の整備が完了し、令和6年7月25日から駅前広場の供用が開始されました。

また、愛宕駅西口の正面乗降口には、愛宕駅の駅舎のデザインにもなっている高瀬船の帆をイメージした大屋根シェルター（歩行者用屋根）が設置され、シェルターの天井部には、季節ごとの華やかな映像演出が、毎日午後7時から10時まで投影されています。



都市計画道路堤台柳沢線の整備状況

令和6年5月29日に、吉春新道から市道23128号線までの約110メートル区間が開通となりました。また、5年度からは、堤台柳沢線から愛宕駅東口方面へのアクセス向上を図るため、一級河川である座生川を暗渠化し、その上を道路として整備する検討がされています。

これにより、堤台柳沢線から吉春新道への通行が可能となり、移動時間も短縮されることから、清水公園東口方面へのアクセスの向上も見込まれています。

6年度については、道路計画の詳細設計や座生川暗渠化のための公共下水道雨水幹線の実設計などが進められることになっています。



レポート

常任委員会



野田市議会では、「総務」「環境経済」「文教福祉」「建設」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する議案等を審査しています。

総務

令和6年度

一般会計補正予算(第2号)

新型コロナウイルス感染症の 定期予防接種が実施されます

令和6年度から新型コロナウイルス感染症が予防接種法のB類疾病に位置づけられたことを受け、65歳以上の高齢者等への定期予防接種が実施されます。

接種に係る自己負担額は、国の助成や近隣市等の状況を踏まえて2千500円となる見込みで、生活保護受給者と非課税世帯の方は免除される予定です。

定期予防接種の開始時期や医療機関につきましても、決まり次第、市報やホームページ等でお知らせされます。

市役所8階レストラン厨房設備の 改修工事設計が実施されます

令和8年度の高校生レストラン開設に向けて、7年度に厨房設備の改修工事を実施するため、設計が行われます。

7年度中に、市制施行75周年記念事業として高校生レストランをプレオープンする予定です。

総合公園庭球場等に自己完結型 水洗トイレが導入されます

ミネラルイオンを使用した浄化システムで洗浄水を再利用し、給排水が不要な自己完結型水洗トイレが、設置要望の多い総合公園庭球場等に導入されます。

こつした自然にやさしいトイレとしてリニューアルする取組を計画的に進め、自然環境に配慮したインフラ整備と災害時の対応強化が図られます。

関宿地域における貴重な山林が 市民の森として保存されます

第2期生物多様性の戦略の、まもる、いかす、たのしむ、つなぐの四つの基本方針に基づき、太陽光発電事業に係る開発が計画されていた関宿斎場周辺の山林について、地権者の方々に市民の森としての保存への協力をお願いし、市が山林を取得することを条件に、保存計画が締結されました。

現在、市民が自然と親しめるよう、市民の森の活用方法について検討されています。

環境経済

清掃工場の焼却設備の修繕が行われます

■清掃工場機械修繕工事請負契約の締結

清掃工場の焼却設備の正常な機能を維持するため、劣化が進行している箇所の修繕が実施されます。

なお、焼却設備を常時稼働させるため、1号炉及び2号炉は交互に修繕される計画です。

環境経済

消防ポンプ車が更新されます

■災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の購入

導入から17年が経過して老朽化した災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車2台が、更新されます。



災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車

建設

瀬戸儘ヶ崎地区の
関係規定が整備されました

■地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

3月26日に告示された、瀬戸儘ヶ崎地区の地区整備計画に係る都市計画決定に伴い、関係規定が整備されました。今後、主要地方道我孫子関宿線沿線で、広域交通の特性を生かした流通業務施設が建設されます。

建設

市道として認定しました

■道路線の認定

北部22357号線、関北71376号線及び関北71377号線を市道として認定しました。

北部22357号線の認定は開発帰属に伴うもので、関北71376号線及び関北71377号線の認定は県関連事業に伴うものです。



建設委員会現地視察

文教福祉

川間小学校のトイレが洋式化されます

■市立川間小学校
トイレ改修工事請負契約の締結

児童が安全・安心・快適に利用できるよう、トイレが洋式化されるとともに、老朽化した既存給水・排水設備の改修が行われます。またトイレの洋式化に併せて全体配置の見直しが行われ、床仕上げが乾式化されることで、衛生面の向上が図られます。

さらに、既存のバリアフリートイレの改修も行われ、オストメイト対応となるなど、機能の向上が図られるほか、天井、壁及び床の内装改修、LED照明器具の更新、換気扇の更新などの大規模改修も行われ、バリアフリー化の促進やライフサイクルコストの低減を図る計画となっています。

なお、トイレの洋式化については、残る小学校6校も、令和6年度中に改修工事が完了するよう現在進められています。

付託議案の詳細、審議内容、討論等は市議会ホームページをご覧ください。▼



一般質問

市政を問う



6月定例会では20人の議員が一般質問に登壇しました。こちらでは質疑と答弁を抜粋し、要約したものを紹介します。

※QRコードから、10月31日まで一般質問の動画をご覧いただくことができます。11月1日以降は、議会ホームページの録画中継をご利用ください。

今後の市政方針について



政清会
平井 正一

議員



問

3期目の決意として七つの約束をされたが、今後の市政運営について伺う。

答

3期目の市政運営に当たり、七つの約束を掲げさせていただいた。

一つ目は「安全・安心なまちづくりの推進」で、避難所として、市内全中学校へのエアコンの設置や移動式トイレの設置などを進める。二つ目は「野田市の魅力を発信」で、定住施策をはじめ、鈴木貫太郎記念館の再建、川の駅の設置などを進めていく。三つ目は「環境保全型農業の推進」で、有機農業の推進や新たな堆肥センターの建設を進める。四つ目は「ウエルビーイングの推進」で、健康・スポーツポイント事業の充実などを図る。五つ目は「都市基盤整備の推進」で、野田市駅西土地区画整理事業によるまちづくりの推進や商業施設の誘致などを進める。六つ目は「子どもたちの意見を市政に反映」で、市長と話そう集会を通じ、子供たちの意見を市政に反映していく。七つ目は「行財政改革の推進」で、自治体DXの推進などを図っていく。

尾崎谷津の自然環境について



六諭会
染谷 信一

議員



問

どのように保全していくのか、市の見解を伺う。

答

貴重な谷津田景観を残している尾崎金島地区は、市の保全すべき主な自然拠点の一つとして、令和2年から1年にわたり自然環境調査を実施した結果、植物が240種、鳥類が37種、昆虫類が199種のほか、両生類や爬虫類も複数種確認された。このことから、第2期生物多様性の戦略では、湧水、水田、樹林地が一体となった谷津田環境におけるビオトープの整備に取り組んでいくこととしている。

また、同地区の保全方針としては、生物多様性の戦略市民会議の意見を踏まえながら、水路整備などによる生き物への影響調査を7年度に実施するとともに、ビオトープの整備計画を策定していきたい。

他の質問

- ・都市計画道路堤台柳沢線
- ・障がい者グループホーム



公明党
吉岡 美雪

議員



熱中症対策について

問

熱中症予防やエアコンの整備点検を高齢者等に促す取組について伺う。

答

民生委員児童委員が行う、ふだんの見守りの中で熱中症予防についても見守りをお願いしている。さらに、介護サービス事業者やシルバー人材センターには、熱中症予防行動について、高齢者への働きかけを行っていただくことに加え、こまめなエアコンのフィルター清掃についての周知もお願いしている。そのほか、対象件数の上限等はあるが、社会福祉協議会が行っている、70歳以上の独り暮らし世帯へのエアコン・クリーニングサービス事業について市報などで周知している。

エアコンの利用控えへの対策として、国が行う補助制度について、介護サービス事業者やシルバー人材センターを通じ高齢者への周知を図りたい。

他の質問

第4次野田市障がい者基本計画



民主連合
小椋 直樹

議員



市における遺骨の管理等について

問

遺骨管理の概要について伺う。

答

市内で亡くなり、身元が不明な方や葬祭執行者がいない、または判明しない場合は、法に基づき市が遺体を火葬している。また、遺骨及び遺留金品についても、市が引き取り、保管している。

遺骨及び遺留品については、市で3年程度保管するが、それでも引取人がいない場合は、遺骨は市内の寺院に納骨し、遺留品は処分している。

なお、年々市で取り扱う件数が増えているため、遺骨等の引取人を探すための相続人調査や関わりを拒否する親族とのやり取りなどに多くの時間や労力を要している状況である。

他の質問

- ・野田市の早期離職者
- ・野田市のインターンシップ
- ・こども誰でも通園制度



のだみらい
谷口 早苗

議員



市道における

狭隘道路対策について

問

狭隘道路への対応及び国の事業を活用した狭隘道路の解消について、市の見解を伺う。

答

狭隘道路対策として、緊急車両の通行や避難路の確保の観点から、道路後退整備事業として、道路敷地の寄附に係る分筆費用への補助金交付及びセットバック部分の舗装整備を地権者の要望を受けて個別に実施していく。

また、国の狭あい道路整備等促進事業の活用にあたっては、狭隘道路解消のための拡幅整備により、虫食い状態となることで、路線としての整備効果を発揮できないことが課題であるが、当該事業を予算の財源とした場合は効果が大きいことから、活用の検討を進めていきたい。

他の質問

・犬の飼育等に関するルールやマナー



日本共産党野田市議団
星野 幸治
議員



市営住宅の住環境について

問

バリアフリー化を含めた住環境の改善について市の見解を伺う。

答

公営住宅法に基づく公営住宅等整備基準により、浴槽や風呂釜等の設置は入居者の負担としてきたが、浴槽や風呂釜のほかエアコンについても、昨今の気象状況を考慮し、令和6年度の募集団地から設置していく。

また、バリアフリー化を含めた住環境の改善に当たっては、6年度中に全ての団地において階段室への手すりの設置が完了することになっている。

なお、外付けエレベーターについては、構造上、完全なバリアフリー化ができないことに加え、仮住居の確保など、居住者の負担も大きいことから、現状では設置の考えはない。

他の質問

- ・子ども医療費助成
- ・市の介護事業の現状と今後の取組



市民ネットワーク
小室 美枝子
議員



改正地方自治法について

問

国の指示権と地域課題解決における団体指定について市の見解を伺う。

答

今回の法改正は、地方分権の趣旨や地方自治の本旨を損なうおそれがあるとの指摘は承知している。

しかしながら、国は基本原則に則り、地方の自主性・自立性を維持しながら、地域の実情などを踏まえて、地方自治体と十分連絡を取り合っていくとされていることから、今後どのように運用されていくかは、国の動向を注視していきたい。

また、団体指定については、コミュニティの活性化を図るといふ国の考えは理解するものの、国からの情報が少ないため制度の意義を判断することが難しい。ただし、総論的には評価できることから、本制度の活用について今後検討していきたい。

他の質問

- ・市の環境保全及び不法投棄への対応強化
- ・教科書展示会の開催における市の見解



野田の明日を考える会
金木 祐輔
議員



夏休みの学校プール開放事業について

問

プール開放に至った経緯や先生方への負担などについて伺う。

答

令和4年度に総合公園水泳場の休止を決定し、室内温水プールを軸とした整備の検討を進める上で、水泳場の代替措置が必要と考え、清水公園アクアベンチャーの市民割などのサービスを実施してきたところである。しかしながら、令和6年度は、市民割の実施期間が3日間となったことなどの理由から、市民の水に親しむ機会が途切れないようにしたいと考え、学校プールの一般開放を実施することとなった。

プールを開放する五つの学校については、地域のバランスを考慮したほか、更衣室やトイレの状況などを総合的に勘案し選定した。なお、開放事業に係る事務を外部事業者に委託するため、学校の先生方の負担は発生しない。

他の質問

- ・サイクリングロードの整備



いちいの会
河井 哲弥
議員



浸水想定区域における

風水害対策について

問 岩名・東宝珠花・木間ヶ瀬地区の排水施設改修等の進捗状況及び効果について伺う。

答 岩名地区では、これまで線路下を通る道路の南北2か所に、冠水を感じた場合に注意喚起する電光式看板を設置したほか、ポンプ2基を増設するなどの対策を講じた結果、被害は減少してきている。

東宝珠花地区では、阿部沿第3号調整池が令和5年5月末に完成したほか、調整池の整備に合わせ、市道82369号線の側溝整備を実施した。その結果、当該箇所での降雨による大きな浸水被害は確認されていない。

木間ヶ瀬地区では、関宿高校西側調整池の整備を5年6月末に完了したことから、同高校付近の浸水被害が軽減されるものと考えている。

他の質問

- ・ 消防庁舎の設備及び救命・防災技術
- ・ 通学路を含む道路の安全対策



政清会
深井 和幸
議員



交通不便地域対策について

問 デイサービスの送迎車両を活用した運行における、これまでの経過及び今後の予定について伺う。

答 本事業は、社会貢献の観点から協力に前向きな社会福祉法人野田みどり会と協議を重ねた結果、野田市東地域包括支援センター管轄地域内在住の当該法人の福祉サービス利用者を対象に、買物支援事業として令和6年6月から運行を開始することとなった。

今後の予定としては、定期的に野田みどり会と情報交換を行い、利用状況や課題等を収集・分析した上で、各地域包括支援センターを運営している社会福祉法人と運行方法を協議し、事業の拡大につなげていきたい。

他の質問

- ・ 個人住民税の定額減税等
- ・ 高齢者の生きがいづくり
- ・ 図書館事業の実施状況



六諭会
濱田 勇次
議員



重層的支援体制整備事業について

問 支援の体制構築と取組について伺う。

答 各分野の補助金や負担金をまとめ、重層的支援体制整備事業交付金として一体化したにもかかわらず、国の各省庁が縦割りで各分野の支援制度を所轄する状況が変わらないままでは、国の目指す理想の姿の実現は困難であると考えている。しかしながら、市としてできることは確実に実施していくため、既存の各分野の支援制度を担当している部局間の連携を徹底する。

また、複合化した支援ニーズに対して各支援機関が円滑に連携するために、各々が分野の制度について精通することが重要であるが、現実的には困難なため、多機関協働事業者の担う役割を明確化するとともに、社会参加を図る地域づくり事業の拠点を増やしていくことも検討する。

他の質問

- ・ ヤングケアラー支援の状況



公明党
桜田 康則
議員



救急医療体制について

問 Live119※の導入について市の見解を伺う。

答 松戸市ほか9市消防指令事務協議会において、有効性などの検証を行ったところ、災害現場の状況を視覚的に確認できるほか、通報者は専用のアプリをダウンロードする必要がなく、心理的に余裕のない緊急通報の際も、簡単な操作で利用できるような配慮されていることが分かった。当該システムは、多くの事業での活用が期待できるため、システムの運用開始に向け、本市が属するちば北西部消防指令センターの管制員数名が事前研修を受けている。

また、機器が導入される令和6年9月頃からは、管制員全員が操作訓練や試験運用を行い、10月1日から運用を開始する。

※Live119
通報者のスマートフォンを使い、救急現場などの映像を災害救急情報センターに送信等できる仕組み

他の質問

・胃がん検診



民主連合
古矢 千晴
議員



学校給食について

問 アレルギーや宗教上の理由から、給食を食べられない児童生徒の状況及び対応を伺う。

答 アレルギーや宗教上の理由から給食を食べられない児童生徒については、各家庭から弁当を持参いただいている。このことについて、令和5年度に開催した学校給食運営委員会において、委員から弁当持参者への補助について意見をいただいた。市で対応策を検討した結果、6年度から弁当を持参している世帯に対し、国の交付金を活用して、1食当たり小学校で25円、中学校で30円を食物アレルギー等弁当対応物価高騰対策支援金として年2回に分けて交付する。

今後、アレルギーや宗教上の理由等により給食を食べられない児童生徒への配慮を継続しつつ、安全安心でおいしい学校給食を引き続き提供していく。

他の質問

・ヤングケアラー



のだみらい
庄司 真生
議員



イノシシの出没への対応について

問 イノシシの目撃情報に関して、市民への周知方法を伺う。

答 イノシシの目撃情報があった場合は、通報者から、目撃した場所や日時、個体数、大きさなどの聞き取り調査をしている。また、通報者が写真を撮影していた場合は、データ等を提供いただいた上で、目撃現場で痕跡確認を行い、イノシシである確証を得た場合は、まめメールやSNSなどにより注意喚起をしている。

また、目撃情報については、常に野田警察署と情報を共有し、通報があった後は、パトロールを協力しながら実施している。さらに、住宅街や学校周辺での目撃があった場合は、周辺住民等に対する声かけなどの注意喚起により見守りを強化するとともに、学校では集団登下校をしている。



日本共産党野田市議員
長 勝則



水道施設について

問

配水管の耐震化と更新計画について伺う。

答

管路については、市で配水管更新基準年数を設定し、管の材質等により使用可能年数を40年から80年までとして更新事業に当たっている。また、破損や断水リスクを分析し、老朽度、重要度、緊急度などから優先度を整理した上で、管路更新に係る長期的な計画を策定し、令和5年度から取り組んでいる。

なお、6年度に見直す予定の中長期計画(経営戦略)においては、給水人口の減少などに伴う給水収益の減少や工事費及び電気料の高騰など、水道事業を取り巻く経営環境が厳しさを増している中で、管路の更新事業を進捗させるためには、抜本的な収支の検証も必要であると考えている。

他の質問

- ・ 市道における狭隘道路対策
- ・ 建設労働者の支援策の充実



政清会
中村 裕介
議員



都市計画道路堤台柳沢線について

問

進捗状況及び今後のスケジュールについて伺う。

答

令和5年度から、清水公園東地区内と座生川周辺の現況測量、道路計画を立案するための道路予備設計及び公共下水道雨水幹線整備のための基本設計を実施しており、同年7月には地元説明会を開催した。

6年度は、道路詳細設計を実施しつつ、道路法の規定による警察協議を開始する。さらに、ソライエ清水公園の戸建て分譲を手がけている東武鉄道株式会社と区画道路の再編協議を行っていく。

また、座生川暗渠化に当たっては、公共下水道座生1号雨水幹線に位置づけるための計画変更手続や具体的工法、構造を検討するための実施設計を行っていく。なお、工事の着手に際しては、湯水期である7年11月から工事に着手できるよう進め、8年度末の完成を目指したい。

今後は、道路の再編を含めた計画について地元説明会を行っていく。



六諭会
川崎 貴志
議員



教育現場における

ダイバーシティ(多様性)について

問

時代に即した制服の在り方について伺う。

答

ジェンダーレスの観点から、制服の選択に当たり学校で生徒から相談や要望があった場合には、学校が保護者と協議し、生徒の状況に応じて柔軟に対応している。教育委員会としては、市内統一の標準制服導入の予定はないが、制服や校内服については、PTAや生徒会との協議を含め、学校長の判断でデザイン等を変更している。

多様性の時代に即した制服とするには、ジェンダーレスや素材を見直すだけでなく、国籍や文化的背景の尊重、障がいの有無などに対応するなどの必要があると考えることから、今後も各学校において、生徒個々の状況に応じて柔軟に対応していくよう指導していく。

他の質問

- ・ 市内に設置されているAED



公明党
内田 陽一
議員



ハラスメント対策について

問

市職員におけるパワハラなどに係る課題及び今後の取組を伺う。

答

パワーハラスメントについて、以前は上司と部下の間における威圧的な言動等の事案が多くを占めていたが、近年では、先輩と後輩といったような近い年齢の関係における相談が増えているなど、複雑化、多様化してきており、パワーハラスメントが発生しづらい職場づくりを目指していくことが一番の課題ととらえている。

職員研修等を通じて管理職に職場の雰囲気づくりを指導するため、専門的な知識を有する講師に委託しているが、ハラスメントの複雑化、多様化を受けて、実態に合った研修を目標し、今後精査していく。

他の質問

- ・市内公立保育所における保育環境
- ・市内公立小中学校の運営
- ・ゲリラ豪雨対策など



民主連合
滝本 恵一
議員



ラーケーションについて

問

小中学校にラーケーション(※)を導入することへの見解を伺う。

答

当該制度については、土日等に働いている保護者が、平日に子供と一緒に活動しやすくなることから、一定の意義があると考えている。

一方で、家庭の状況や保護者の職種によっては、取得しづらい場合があることや、複数の子供が同じ時期に取得することで授業に支障が生じるなどの課題が考えられるほか、学校現場では、ラーケーションへの対応業務が増えることで、混乱と負担が生じることになる。

教育委員会としては、他の自治体の運用状況や動向を注視しつつ、研究していきたい。

※ラーケーション
平日に家族などと校外学習を行うことを目的に休みを取得できる制度

他の質問

- ・施策のスピード
- ・防災備蓄食料品
- ・小中学校における自動採点システムなど



のだみらい
栗原 基起
議員



市長選挙について

問

無投票選挙になった際の予算執行の内訳について伺う。

答

選挙に係る費用として、選挙人名簿の作成、入場整理券の発行や郵送に係る費用、公営ポスター掲示場の設置費用や啓発物資の作成等の費用は投票の有無に関わらず必要な経費となっている。

無投票となった場合でも、無投票を周知するための費用が必要となるが、投票管理者及び投票立会人の報酬や投票票に係る職員の人員費、各種委託料などが支出不要となる。今回の市長選挙においては、無投票により約3千400万円の支出が不要となる見込みである。

他の質問

- ・退職者の状況
- ・市長の市政運営

議案等の審議結果

6月定例会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
認 第 1 号	専決処分の承認(水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正)	承認・全会一致
認 第 2 号	専決処分の承認(税賦課徴収条例の一部改正)	承認・全会一致
議案第 1 号	税賦課徴収条例の一部改正	可決・全会一致
議案第 2 号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第 3 号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第 4 号	障がい者福祉手当支給条例の一部改正	可決・全会一致
議案第 5 号	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第 6 号	清掃工場機械修繕工事請負契約の締結	可決・全会一致
議案第 7 号	市立川間小学校トイレ改修工事請負契約の締結	可決・全会一致
議案第 8 号	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の購入	可決・全会一致
議案第 9 号	道路線の認定	可決・全会一致
議案第 10 号	令和 6 年度一般会計補正予算(第 2 号)	可決・賛成多数
議案第 11 号	令和 6 年度国民健康保険特別会計補正予算(第 1 号)	可決・賛成多数
議案第 12 号	令和 6 年度下水道事業会計補正予算(第 1 号)	可決・全会一致
議案第 13 号	監査委員の選任(栗林徹氏)	同意・全会一致
議案第 14 号	令和 6 年度一般会計補正予算(第 3 号)	可決・全会一致
議案第 15 号	監査委員の選任(山口克己氏)	同意・全会一致
認 第 3 号	令和 5 年度水道事業会計決算認定	認定・賛成多数
認 第 4 号	令和 5 年度下水道事業会計決算認定	認定・全会一致

発議番号	件名	審議結果
発 議 第 2 号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書	可決・全会一致

陳情番号	件名	審議結果
陳 情 第 1 号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度の創設を求める陳情	不採択・賛成少数
陳 情 第 2 号	小中学校の給食費完全無償化の実施を求める陳情	不採択・賛成少数
陳 情 第 3 号	選択的夫婦別姓制度導入の国会審議を求める意見書の提出についての陳情	不採択・賛成少数
陳 情 第 4 号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書の日本政府への提出についての陳情	採択・全会一致
陳 情 第 5 号	「地方自治の自主性・自立性を制限する地方自治法の改正法の撤回を求める意見書」提出に関する陳情	不採択・賛成少数

市議会ホームページには、審議結果のうち賛否が分かれたものについての議員別表決結果など詳しく掲載しております。

<https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/1028233/1028235/1041952.html>



9月定例会のお知らせ

9月3日 火曜日

開会の予定です

日程は8月28日(水)に開催予定の議会運営委員会で正式に決定します。

定例会の日程は市議会ホームページでもご覧いただけます。

開 会

9月 3日(火)
11日(水)
12日(木)
13日(金)
17日(火)
18日(水)
19日(木)
20日(金)
24日(火)
25日(水)
30日(月)
閉 会

会期の決定、議案上程、
市政一般報告
議案質疑、委員会付託

一般質問

常任委員会
(議案等の審査)

決算審査特別委員会
(令和5年度各会計決算の審査)

委員長報告、質疑、討論、採決

編集後記

こんにちは。この度、新たに広報委員長になりました中村です。これからの2年間、私を含めあらたなメンバーのもと、のだ市議会だよりの編集に取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。

さて、うだるような暑さが続いておりますが、議会におきましても、熱い意見が交わされ、今回の一般質問には20名の議員が登場しました。

我々議員は、地域の皆さまの声を市に届け、その結果をこの議会だよりに通して、分かりやすく皆様にお届けしていきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願い致します。

委員長 中村 裕介

全国市議会議長会から 一般表彰されました。

全国市議会議長定期総会において、長きにわたり市政の発展に尽くされた功績に対し、一般表彰されました。

在職15年以上	平井 正一	議員
在職10年以上	星野 幸治	議員
	邑樂 等	議員
	小椋 直樹	議員
	滝本 恵一	議員
	栗原 基起	議員

相続の手続きを丸ごとお引き受けいたします！

亡くなった後の手続きは
こんなに大変です！！

1. 親が亡くなった後、最初に迎えるピンチ！
預金口座の凍結を解除するには！
2. 申告ミスすると「追加金」！
知らなかったでは済まされない相続税の申告
3. 一つでも忘れると、あとが大変。
役所に出す書類、役所でもらう書類

このような煩雑な相続のお手続きは、
私たち専門家にお任せください！

まずはお気軽にお問い合わせ下さい！

TEL 0120-888-381

一般社団法人 相続手続き支援機構
税理士法人 永光パートナーズ



個別無料相談は
こちらを読み込んで
お申し込みください

こんなお悩みはございませんか？

平日は仕事で、
役所に行く
時間がない

専門家に任せるに
してもどの専門家
に任せてよいのか
わからない

相続が発生した
が、何をしたら
よいかわからない

高齢のため自分
で手続きを進める
のは体力的にも
限界が・・・

のだ
市議会
だより

No.163 令和6年9月1日発行／野田市議会広報委員会
〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7-1 TEL.04-7125-1111

野田市議会ホームページ <https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/index.html>

野田市議会

検索



UD FONT
by MORISAWA

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。